

帝王切開術後症例における術後早期リハビリテーション介入と麻痺性イレウス発生率に関する研究

1. 研究の対象

当院にて帝王切開術を施行された患者様を対象とします。

2. 研究目的・方法

2022年7月から2023年3月（リハビリテーション介入なし）と2023年5月から2023年12月（リハビリテーション介入あり）に当院にて帝王切開術を施行した症例を対象に、術後早期のリハビリテーション介入と術後イレウスの発生頻度や要因の関連性を検討することを目的としています。

（2023年4月除外はどのように記載するか）

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、生年月日、イニシャル、治療歴、使用薬剤、術中記録、術後二次障害有無、術後血液データ、胎児情報、産前身体活動量、産前尿失禁の有無等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

2. 研究又は他の研究機関への提供の開始予定日

倫理委員会承認後から

3 外国にある者へ試料・情報を提供する場合の取扱いに関する関連情報について

(1) 「諸外国における個人情報の保護に関する制度に関する情報」について

(必要に応じてご参照ください。)

参考資料(個人情報保護委員会):

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

(2) 個人情報の保護のための措置に関する情報について

当該第三者による相当措置の実施に支障が生じたときは、必要かつ適切な措置を講ずるとともに、当該相当措置の継続的な実施の確保が困難となったときは、個人データ（法第31

(2023年7月4日)

条第2項において読み替えて準用する場合にあつては、個人情報（関係情報）の当該第三者への提供を停止する。

5. 研究組織

地方独立行政法人 りんくう総合医療センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤原 志帆（研究責任者） 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター
〒598-8577 泉佐野市りんくう往来北 2-23
電話 072-469-3111・FAX 072-469-7929

研究責任者：

※当施設の研究責任者の所属・氏名を記載して下さい。

連絡先担当者が研究責任者の場合、上記で研究責任者と明記して下さい。

その上で、本項は不要とします。

りんくう総合医療センター 診療支援局 リハビリテーション部門 藤原志帆

研究代表者：

りんくう総合医療センター 診療支援局 リハビリテーション部門 藤原志帆